

国内発生100例目豚熱(CSF) 群馬県で患畜を確認！

＜発生農場の概要＞

- ・所在地：群馬県桐生市 飼養状況：約5,900頭
- ・群馬県は、10月1日、同県桐生市の農場において離乳豚に異状が見られるとの通報があったため、当該農場に立ち入り、検査を実施
- ・県の検査により豚熱の疑いが生じたため、国の研究機関で精密検査を実施したところ、10月2日、豚熱の患畜であることが判明

生産者の皆様へ、

※物の移動に係る防疫対策については、以下のことが大事です。

- ・資材の受渡しを衛生管理区域外で行うなど、同区域への
車両、人及び物の出入をできる限り制限すること。
- ・他の農場で飼養管理の際に使用した器具、機材、資材、筆記用具等は、原則、**衛生管理区域内に持ち込まない**こと。
やむを得ず持ち込む場合は、**消毒**すること。

※ワクチン接種で**安心することなく、**

引き続き**飼養衛生管理基準**の内容を点検し、

不遵守の場合には**大至急改善**してください！

①**早期発見・早期通報**

②家畜飼養農場の**防鳥ネット・防護柵等**の再度の確認、

人・車両の出入りの際の**飼養衛生管理の強化**

③農場周辺の消石灰散布など**消毒の徹底**等による

農場へのウイルス侵入防止の徹底

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

野生動物対策



農場を囲う柵を設置するとともに、破損などがいないか定期的に点検。

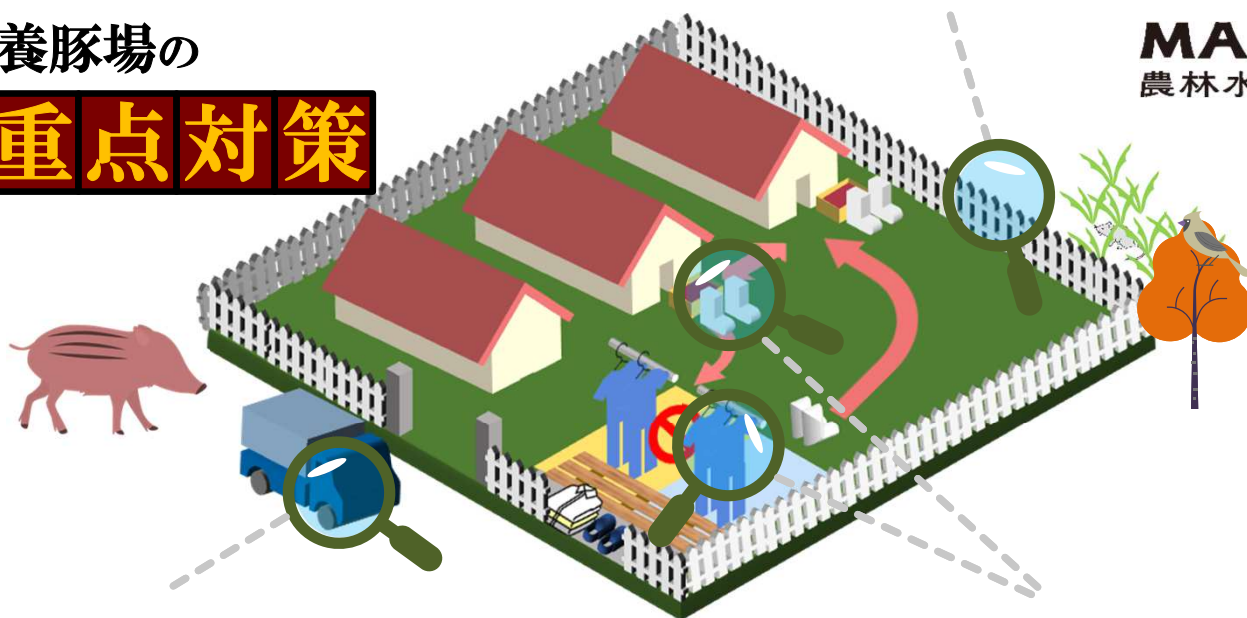
農場辺縁を含め敷地内の草刈りや枝の剪定を行い、野生動物が隠れる場所を作らない。

死亡家畜は野生動物を誘引しないよう適切に保管。

養豚場の

重点対策

MAFF
農林水産省



農場内や進入車両の消毒



畜舎周囲・農場外縁部に定期的に石灰を散布。

車両の洗浄・消毒も忘れない。
車体、タイヤ周りや溝の汚れを
しっかり落とす。

更衣・履き替えの徹底



洗浄・消毒された衛生的な衣服や長靴を用意。

長靴は履き替えを徹底し、使用後は洗浄してから消毒し、消毒薬は定期的、または汚れた都度交換。